

長浜の家・建築ダイエット

おばあちゃんの金物屋さんを孫が住まいとして受け継ぐ



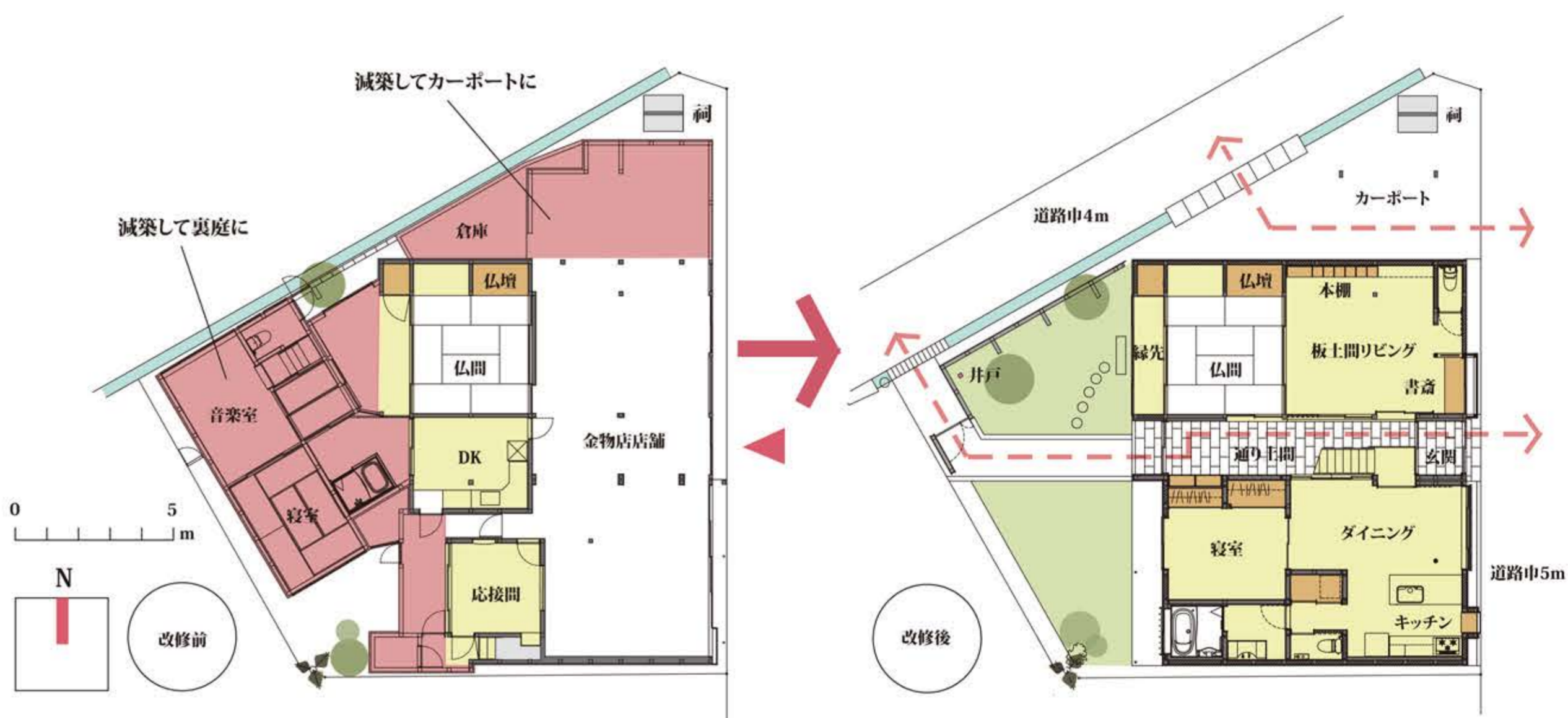
お店の北側の夏のごろごエリア。仏間とひと続きに空間を使うことで、風通しがよく、多くの友人が集まった際も天井が高いことで快適さを保つことができる。

積雪を考慮した構造補強。町屋カフェのような吹き抜けと小屋組み。図書室のような本棚。親子で並んで料理できるキッチン。出入りしやすいカーポート。書斎コーナー。かっこいい格子窓。縁側で読書。融雪のための井戸で冷えたスイカ。芝生を走り回る子供。古い建具のガラスがすき。…が〈ご要望〉であり、生活イメージで対話しました。

〈回答〉として、若い夫婦が維持できるように、広すぎる部分を減築すること、むかしの通り土間を復活し、店の北側を夏涼しくごろごろできるエリア、店の南側を冬暖かくごろごろできるエリアとして使い分けることをご提案しました。その上で傷んだり、日焼けしたり、らくがきしたりした古い部分が、家の歴史を物語る魅力ある自慢になるように活かしています。

床 ナラフローリング、熱処理アッシュフローリング/マルホン
600×300タイル ストラートチタニウム/ダイナワン
壁 ゼオライトエコナ/サンウッドビービー
天井 既存のまま一部クロス/RF-8173/ルノン
キッチン リビングステーションSクラス/バナソニック

工事費 2500万円



古い柱・梁も埋め木や根継ぎをして、できるだけ保存している。通り土間と上間リビングは古い建具で仕切ること視線を限定し、落ち着きのある空間をつくらせている。



和室



道路より玄関を見る



道路と裏庭をつなぐ通り土間

お店の南側の冬のごろごエリア

道路と裏庭をつなぐ通り土間